

子どもたちに農業への理解を

JAバンクより補助教材寄贈



JAバンクでは全国の子どもたちが食・環境と農業への理解を深めるきっかけになるようにと補助教材「農業とわたしたちの暮らし」を製作しています。

4月19日、JA水郷つくばより根本市長へ2019年度版の贈呈



をしていただきました。この補助教材は市内各小学校5年生の社会科学習の米作り授業で活用していく予定です。根本市長は「子どもたちに農業がより身近なものと感じてもらえれば」と話しました。

ドライバーに事故防止を呼び掛ける

春の交通安全キャンペーン実施

5月11日から5月20日まで実施された「春の全国交通安全運動」に合わせて、5月9日、向台小入口交差点で街頭キャンペーンを行いました。同運動のスローガンは「あぶないよ 画面見ないで 前を見て」。参加者約80人が、運転手や歩行者に啓発品を配布しながら交通事故防止や飲酒運転の根絶を呼びかけました。早朝から啓発品を配る根本市長に、通行する皆さんも笑顔で答えてくれました。



障がい者と市民がスポーツで交流

身体障害者デイサービス事業交流会

5月17日、福祉センターで「障害者デイサービス事業交流会」が開催されました。同交流会は福祉センターの障害者デイサービスの利用者と地域の方の触れ合いや社会参加の促進を図ることを目的に行われ、今回で25回目を迎えます。当日は小坂団地シニアクラブのクロッケー部の協力を得て利用者と混成チームを作りクロッケーの試合を行いました。参加したデイサービス利用者の蔵持実さんと河瀬マサカズさんは「障がいがあっても楽しく参加できます。スポーツはいいものですね」と話していました。



寄付 暖かい善意ありがとうございます

●岡田地区スポーツ交流会早春ゴルフ大会のチャリティー募金を寄付

岡田地区スポーツ交流会では、地区住民の生涯健康と親睦を深めるべく年間を通してさまざまな事業を行っています。3月4日、100人が参加し、シーズンの幕開けの腕試しと日ごろの成果を競い合う早春ゴルフ大会を開催しました。秋の大会に続き、参加者の善意によりチャリティー募金が11,752円集まり、鶴長会長から牛久市社会福祉協議会へ全額寄付していただきました。





牛久を歩いて再発見

第14回牛久健康ウォーク2019

5月18日、「第14回牛久健康ウォーク2019」が開催され、気持ちのいい陽気の中、438人の参加者が元気にウォーキングを楽しみました。

今年は「親子ふれあいクラス」「初心者クラス」「チャレンジクラス」の3クラスが用意され、それぞれのペースに合わせて牛久のまちを歩きました。このうち、親子ふれあいクラスでは、牛久にちなんだクイズに答えながら約4kmをウォーキング。子どもたちは、歩きながら牛久のまちを知るいい機会となり、「みんなで歩くの楽しいね」と笑顔を見せてくれました。



1



2



3

- 1 出発前の皆さんの様子
- 2 チャレンジクラスが元気に出発
- 3 親子ふれあいクラスは楽しいクイズに挑戦

「ホビー大賞」で文部科学大臣賞を受賞!

牛久市在住のアーティスト 末石真弓さん

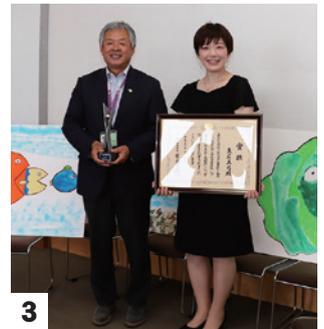
ハンドメイド作品・活動コンテスト「第29回ホビー大賞」で200を超える作品の中、市内在住の末石真弓さんが大賞である文部科学大臣賞を受賞しました。作品は「おっきなおつきな紙芝居」。5年前から姉妹都市である常陸太田市で活動をしている「パーティこどもワークショップ」シリーズで、「子ども」「地域」「アート」を融合させた取り組みが高く評価されました。5月9日、末石さんは市長を表敬訪問し、「今後は地元牛久の子どもたちと、ワクワクするようなワークショップを行っていきたい」と抱負を語りました。



1



2



3

- 1 授賞式で展示されたワークショップシリーズの3作目。
- 2 第29回ホビー大賞授賞式の様子
- 3 市長表敬訪問の様子

公共施設展示作品が変わりました

市では、皆さんに気軽にアート作品を鑑賞していただくよう平成24年度から「公共施設展示事業」を実施しています。今年度は、中央生涯学習センターロータリーの立体作品に加え、中央図書館2階に平面作品を展示します。お近くにお越しの際は、うしく現代美術展出品作家たちの作品をぜひご覧ください。



◀ロータリー展示作品

くふう
—颯風に遊ぶ—

制作者/サトル・タカダ
材料/ステンレス鋼、ブロンズ

【作品コメント】

時代の中で、まどわされず己の世界を飛ぶことをつらぬきたいとの意志を表したものです。



◀図書館展示作品

とき こくじ
—一刻の告示—

制作者/齋藤茂男
材料/油絵具、金箔

【作品コメント】

3年間のウィーン留学後、大地と塔への追及が始まり《過去・現在・未来》へと予言的な刻をきざんだ作品です。



国体&オリンピックを楽しんじゃおう!

第18回こどもとしょかんまつり

中央図書館で5月5日、「第18回こどもとしょかんまつり」が開催されました。今年は、「さあ、きみもアスリート!国体&オリンピックを体感しよう」と題し、eスポーツ、国体ダンス、国体牛久市開催競技の空手道や野球体験などのコーナーが設けられ、大勢の子どもたちが楽しみました。

特別企画「ぼくのわたしの好きな本コンクール」では県立牛久高等学校文芸部員の協力のもと選考が行われ、受賞作品の展示と表彰式を行いました。



1



2



3

- 1 18歳以下の子どもたちがeスポーツ大会に参加しました
- 2 東洋大附属牛久高等学校のダンス部の協力で行った国体ダンス
- 3 「ぼくのわたしの好きな本コンクール」受賞者の皆さん

茨城国体を子どもたちが応援!

小中学生がのぼり旗と応援メッセージを製作

いきいき茨城ゆめ国体まであと4カ月を切りました。もっともっと国体を盛り上げようと、市内の小中学生が「手作り応援のぼり旗」を作成しました。大会当日は会場の牛久運動公園に飾り、全国から訪れるの方々をお迎えます。

また、ひたち野うしく駅東口にある駐輪場には、国体応援展示場をオープン。市内スポーツ少年団の皆さんからのメッセージや、イベントの写真を飾っています。ぜひ足を運んでみてください。



1



2

- 1 市内の小中学生が作成した「手作り応援のぼり旗」
- 2 ひたち野うしく駅駐輪場内国体応援展示場

令和の子どもたちも健やかに大きくなーれ

第30回うしく・鯉まつり

「第30回うしく・鯉まつり」が5月3日、牛久市役所西側近隣公園と市役所敷地内で行われました。当日は気持ちのいい五月晴れとなり、多くの家族連れで賑わいました。令和初の牛久市イベントとなった「うしく・鯉まつり」。200匹の鯉のぼりが泳ぐ中、新しい時代を迎えた子どもたちもこれまでと変わらぬ笑顔が溢れる一日となりました。



チビッコ5年ぶりの優勝

第8回牛久市長杯争奪ティーボール春季大会

「第8回牛久市長杯争奪ティーボール春季大会」が4月28日・5月3日の両日、牛久栄町グラウンドで、千葉・茨城の両県から14チームのリトルリーグが集まって行われました。優勝は、5年ぶりに牛久Aリーグのチビッコたちが飾りました。

